

出前芝居

台本＝鈴木 幹二
演出＝高木 康夫
装置＝遠藤 正義
照明＝杵屋 邦寿
音楽＝杵屋 邦寿
制作＝梶山麻季子

くずくず

古典落語 『井戸の茶碗』より

屑屋でくずくず

くずくずもの

ある日、屑屋さんが真長屋で仏像を買った。すぐに売れたと喜んでいたら、仏像の中から出てきたものは……。上を下への大騒動！。これぞ「お江戸のものがたり」。



●一九三一（昭和六）年、革新の意気に燃える若い歌舞伎俳優たちが創立。戦後は廃墟の中、青少年劇場運動を起こして全国を廻り、感動と励ましを届けた。二〇二六年に創立九五周年を迎えた。

前進座

お江戸のものがたり

江戸のくずくず
どんななの？

江戸はゴミのない町だった！東京が江戸だったころ、訪れた外国人は、口をそろえて「ゴミが落ちておらず、きれいな町である」といっていたそうです。江戸の町にはどうして「ゴミが落ちていなかったのでしょうか？」江戸の人たちはどんな日常を過ごしていたのでしょうか？